



令和2年度河津下田道路Bランプ橋PC上部工事  
(静岡県賀茂郡河津町)

第71期

FPS REPORT

2022.4.1 - 2022.9.30

証券コード：1848



株式会社富士ピー・エス

## 安定的な業績確保のための経営基盤の構築に向けて



代表取締役社長

堤 忠彦

株主ならびに投資家の皆様には、平素より当社グループの事業運営に対して、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年は、8月28日に西鉄天神大牟田線「雑餉隈駅」～「下大利駅」間の高架が開通、そして同じく9月23日に「武雄温泉駅」～「長崎駅」間の西九州新幹線が開業し、九州における新たな基幹ネットワークの供用が開始されました。いずれも私共富士ピー・エスは、約5年の長きに及び期間、主に高架橋建設工事を担当させていただき、また新たな足跡を刻むことができたことにはこの上ない誇りと喜びを感じています。

さて第71期は、新型コロナウイルスの影響が始まって3年目となりますが、依然終息の目途が立たない中であっても、様々に工夫を行ったウィズコロナ対応が功を奏し、引き続き生産現場で大きな影響を受けることなく、概ね順調に事業を継続することができています。一方、ウクライナ問題など世界情勢は混とんとしており、特にエネルギー問題から派生する燃料やこれの関連する製品の高騰など、世界的なインフレが経済に大きな影響を与えています。私共建設業も例外ではなく、鉄鋼関連の製品を中心とした建設資材の高騰や、サプライチェーンの機能不全から特に民間建築市場に工事進捗の減速感が漂う傾向が見られ、今後動向を注視しながら適切に対応していく必要があると考えています。しかしながら、当社を取り巻く市場環境としては、特に主力とする土木分野で

は引き続き高速道路の大規模更新事業の継続、そして国土交通省の「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」による防災対策事業などが市場を牽引するかたちで堅調に推移するものとみており、この潤沢な市場をいかに迅速に事業として取り込むかが今後のカギとなります。

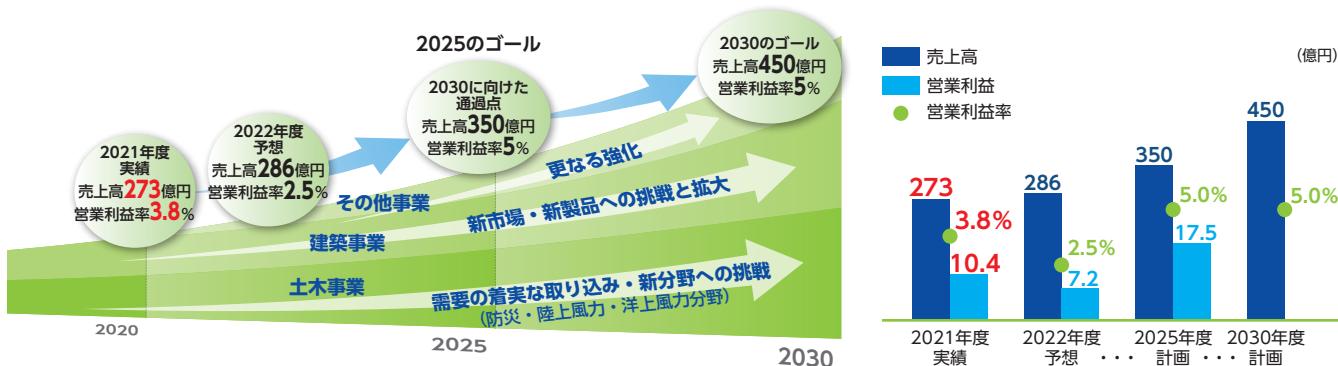
このような状況のなか、今年度は昨年度スタートした第5次中期経営計画「VISION2030」の確実な実現を目指し、本格的な施策の実行に着手しています。具体的には、九州小竹工場のリニューアル第1期工事の着工、子会社である駿河技建(株)の営業体制の強化、新設したDX推進部を中心とした現場、工場でのDX実装の推進、そしていわき研究所を中心に近隣の教育機関と連携して研究所機能の強化を図る「福島広域連携ラボ構想」の拡大などです。いずれも具体的な取り組みが徐々に成果を現し始めており、今後はさらなる施策の拡大、推進とともに業績への効果を定量的に評価してまいりたいと考えています。

建設業では、1年半後に迫った2024年4月からの残業時間上限規制への対応が急務です。そうしたなか安定した業績確保につながる経営基盤を構築するためには、「魅力ある業界、企業」として変革し、安定的・継続的に担い手を確保する必要があり、そのための完全週休2日制の実現を象徴とする働き方改革、そしてさらなる待遇改善を可能にするための生産性の向上策をかたちあるものとして実装し、定着させていかなければなりません。時代変化の波にも大きな影響を受けない、強固で安定した経営基盤を構築して皆様の期待にお応えすべく、戦略的に効果的な投資を行い、あらゆる視点からの環境整備、改革を進めてまいりますので、今後とも何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 第5次中期経営計画「VISION2030」 —新たな成長戦略に向けた経営リソースの拡充

市場環境や生産環境の変化に対応するため、昨年度、「新たな成長戦略に向けた経営リソース（人材、技術・生産設備、財務）の拡充」をテーマとした、2021年度から2030年度までの10年間を対象とする第5次中期経営計画「VISION2030」を、策定いたしました。現在はVISIONの達成に向けて、各施策のKPIを策定するとともに、各部門のアクションプランの進捗管理を行っております。

## VISION2030のゴールと数値計画



## 重点方策

2025のゴールを実現するための経営資源の充実を図る

- ✓高収益体制の実現
- ✓経常的に経営資源を充実させていく体制・文化の構築



安定的な生産施工体制を確保するための人材の獲得と育成

- ・従業員の待遇改善
- ・協力会社の経営の安定化



競争力のある生産性を確保するための集中的な設備投資

- ・工場リニューアルと拡張
- ・技術開発のための設備拡充



健全な財務体質の維持と設備投資のための資金力の確保

- ・安定的な利益の獲得
- ・キャッシュフローの維持

経営資源充実の原資を確保するための成長目標

売上高**350**億円・営業利益率**5**%

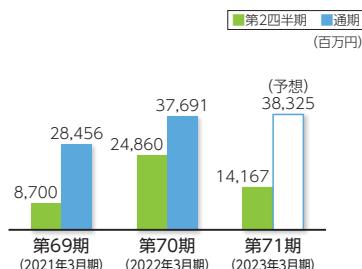
# 財務ハイライト

## 当中間期の概況

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は14,167百万円、売上高は13,125百万円となりました。損益につきましては、営業利益は214百万円、経常利益は228百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は101百万円となりました。

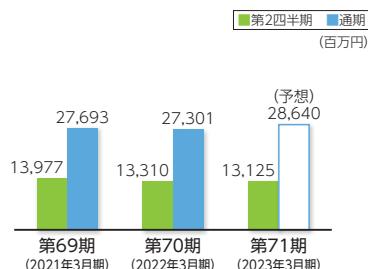
### 受注高

14,167 百万円



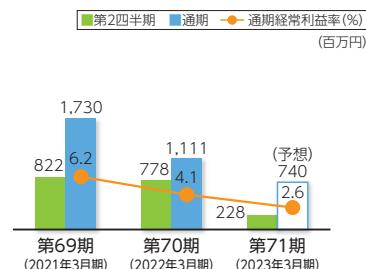
### 売上高

13,125 百万円



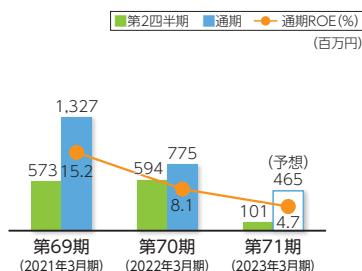
### 経常利益・経常利益率

228 百万円



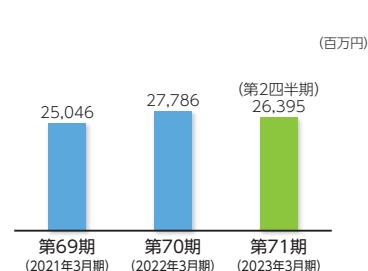
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益・自己資本利益率(ROE)

101 百万円



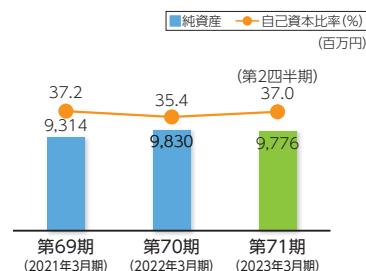
### 総資産

26,395 百万円



### 純資産・自己資本比率

9,776 百万円



※第69期・第70期第2四半期は個別、それ以降は連結ベースの数値であります。

# 決算情報

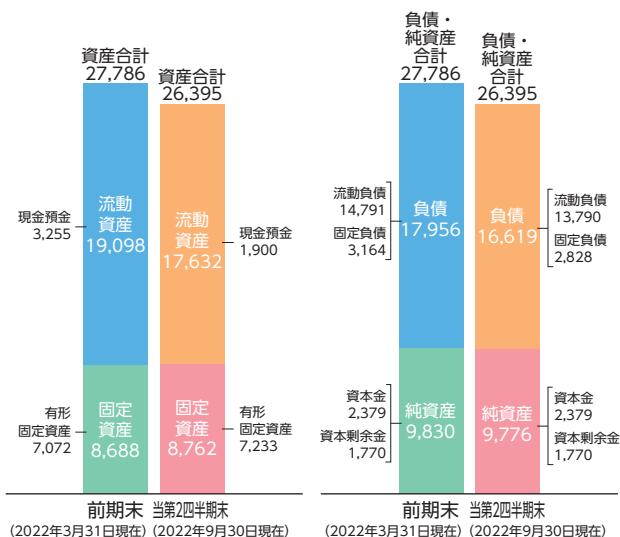
## 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科目	当第2四半期（累計） (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売上高	13,125
売上原価	11,370
売上総利益	1,755
販売費及び一般管理費	1,540
営業利益	214
経常利益	228
親会社株主に帰属する四半期純利益	101

## 連結貸借対照表の概要

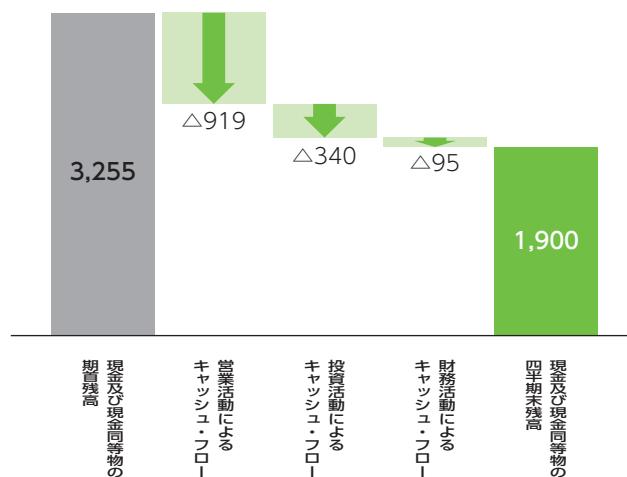
(単位：百万円)



## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日から2022年9月30日まで)



# セグメント情報

## 土木事業

受注高

11,198百万円

売上高

10,066百万円

セグメント利益  
(売上総利益)

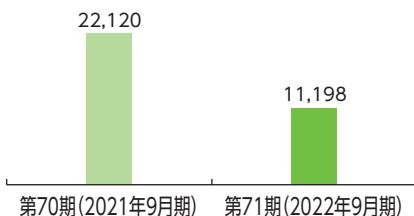
1,398百万円

売上構成比

76.7%

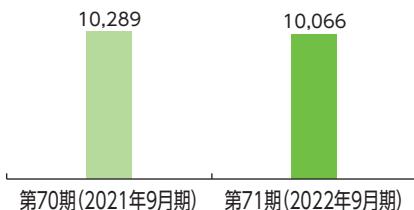
受注高

(単位：百万円)



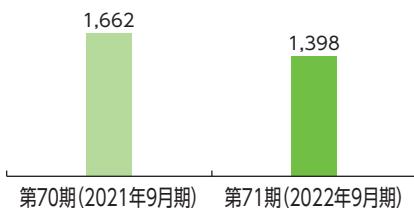
売上高

(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)



## 土木事業の紹介

熊本3号袋川橋上部工工事（熊本県水俣市）

九州南西部の産業・文化・経済発展の寄与に期待される全長約140kmの南九州西回り自動車道は、全線開通に向けて事業促進が図られています。

当社は、このうち芦北出水道路（水俣IC～出水IC間）の県境にほど近い位置で、橋長133mのPC3径間連結ポストテンション方式T桁橋を架設桁架設工法で施工しています。

当工事では、DXの導入により各種センサー、自動計測機器及びMR（複合現実）技術などを取り入れ、BIM/CIMモデルを活用しながら、コンクリート構造物の品質向上や現場での施工管理と作業における効率化・省力化・安全性の向上に取り組んでいます。



※第70期（2021年9月期）は個別、第71期（2022年9月期）は連結ベースの数値であります。

## 建築事業

受注高

2,713百万円

売上高

2,932百万円

セグメント利益  
(売上総利益)

287百万円

売上構成比

22.3%

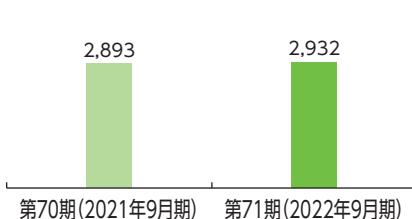
受注高

(単位：百万円)



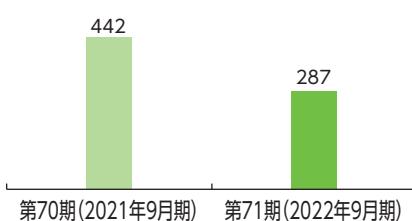
売上高

(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)

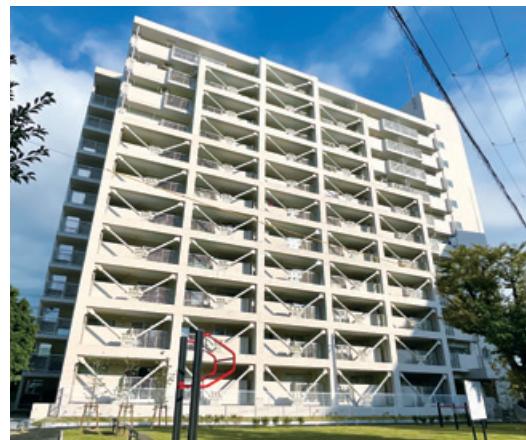


### 建築事業の紹介

品質と経済性に優れた建築製品を生み出す

主要都市部における都市再生開発事業の超高層マンションに採用されている当社開発のプレストレスト・コンクリート床板（FR板）は堅調に顧客を確保し、実績を増やしています。また、鋼板ダンパを用いた耐震補強工法のスマイルダンパフレームは、主に集合住宅を対象に営業活動を行い、受注拡大を目指しています。

※スマイルダンパフレームは、地震発生時に、鋼板ダンパが地震エネルギーを吸収するように設計された外付けの制震補強工法です。



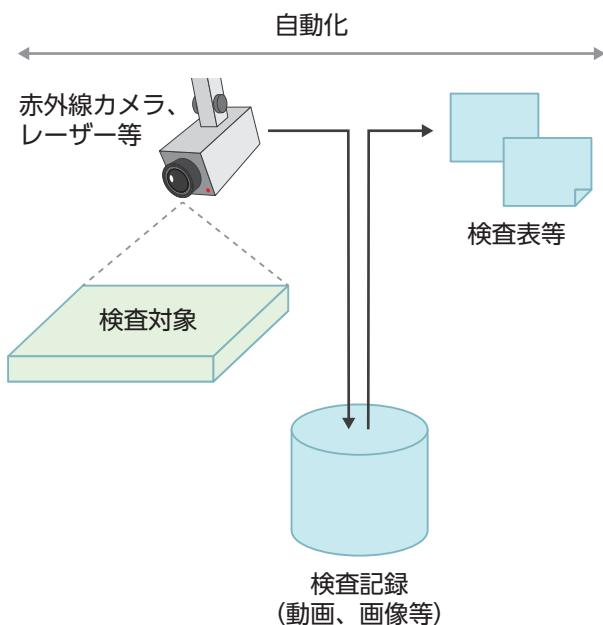
※第70期（2021年9月期）は個別、第71期（2022年9月期）は連結ベースの数値であります。

# トピックス

## DX推進

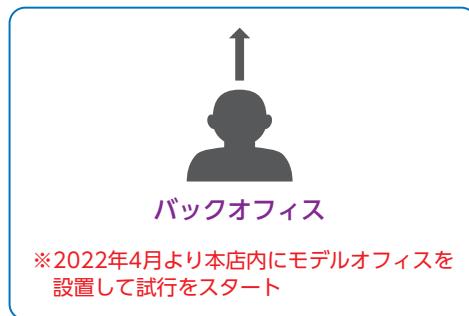
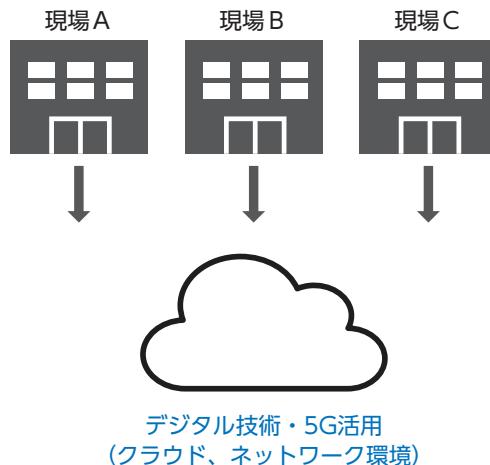
DX推進の専門部署“DX推進部”設置から半期が経過しました。DX推進部では、2030年のありたい姿「PC 専業者としてのトップランナー」「継続的に“稼ぐ”力の確立」の実現に向け、2021年度に策定した富士ピー・エスの“DX戦略・ビジョン”に準じ、DX推進の前提となる6つの要素を「土台施策」、そして各部門の生産性向上と働き方改革を実現する要素を「個別施策」と位置づけて、取り組みを行っております。

### ◆ICTを活用した検査自動化



### ◆バックオフィスの強化

✓現場とバックオフィスを繋ぎ、業務の補助をする技術の活用 (現場支援ツール・タブレットなど)



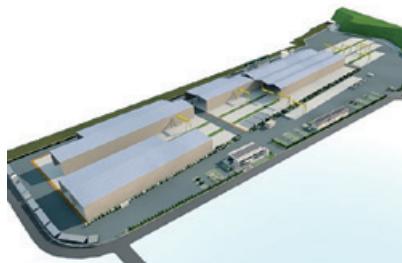
## 九州小竹工場のリニューアル工事を開始

第5次中期経営計画「VISION2030」の基本方針の一つである「工場を中心とした集中投資」の一環として、九州小竹工場の大幅なリニューアルを開始いたしました。

全体の投資額は約31億円を見込んでおり、大型部材の製造を可能とする作業場の拡大や床面の高さを統一し製造効率の向上を目指す他、太陽光パネルの設置などにより環境に配慮しつつ、2025年度には現在年間約5万トンの製造能力を1.2倍の6万トンに高め、今後加速する高速道路の更新需要などに対応してまいります。



工事現況



完成イメージ

## デジタル技術を用いた床版仕上げの効率化技術の開発

高齢化が著しく進行している左官工において若手入職者の確保・育成が喫緊の課題となっています。高速道路の大規模更新に伴い、生産量が増加しているプレキャストPC床版においても、床版上面のコテ仕上げは熟練した技術を要するものとなっています。当社は長岡工業高等専門学校との協力のもと、プレキャストPC床版の上面仕上げ作業を対象として、熟練技能者の金ゴテ仕上げ作業に関するデジタルデータの取得を行っています。得られたデジタルデータ（コテの移動速度・角度・押さえの強さ等）を分析することで、熟練技能者と同等の仕上げを実現可能な作業ロボットを開発し、床版仕上げの効率化と品質の向上を目指します。



### ■株主総会資料の電子提供制度が始まりました。

会社法の改正により、株主総会資料の電子提供制度が施行されました。当該制度に関するリーフレットを同封しておりますので、ご参照ください。

# 株式概要 (2022年9月30日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	53,000,000株
発行済株式の総数	18,602,244株
株主数	14,227名

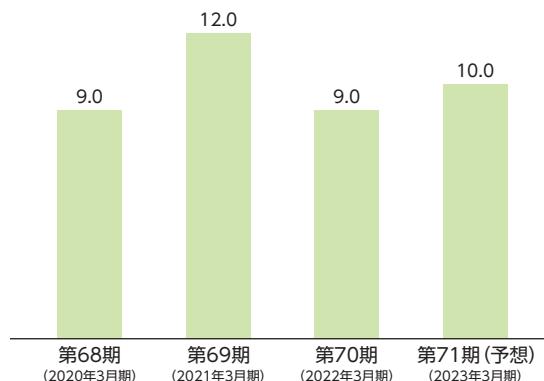
## 大株主

株主名	持株数	持株比率
太平洋セメント株式会社	3,221千株	17.88%
住友電気工業株式会社	2,383千株	13.23%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・九州電力株式会社及び九州電力送配電株式会社口)	2,309千株	12.82%
西日本鉄道株式会社	773千株	4.29%
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託神鋼鋼線工業口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	722千株	4.00%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	454千株	2.52%
日鉄SGワイヤ株式会社	423千株	2.34%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	326千株	1.81%
株式会社渡辺藤吉本店	267千株	1.48%
株式会社福岡銀行	261千株	1.44%

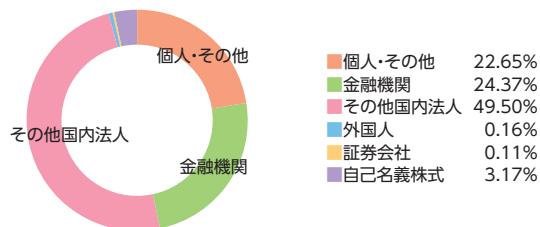
(注) 1. 当社は、自己株式を591千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。自己株式には、役員向け株式交付信託による保有株式262千株は含んでおりません。

## 配当金の推移

(単位：円)



## 所有者別株式分布の状況



当社IRサイトをご活用ください。

当社ホームページでは、プレスリリースや決算情報等を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

<https://www.fujips.co.jp/>

富士ピー・エス

検索

# 会社概要 (2022年9月30日現在)

## 会社の概況

商号	株式会社 富士ピー・エス (英訳名 FUJI P.S CORPORATION)
設立	1954年3月19日
資本金	23億7,927万円
従業員数	450名
事業内容	特定建設業（土木工事、建築工事） プレストレスト・コンクリート技術を用いた土木・ 建築事業の請負、企画、設計、施工監理並びに PC製品の設計、製造、販売
	1. 土木事業 橋梁（道路・鉄道橋）工事、PCタンク工事、耐震補強 工事、メンテナンス工事など
	2. 建築事業 FC・FR板、DM版の製作・敷設指導、耐震補強工事、 PCaPC建築工事、PCリング及びPC緊張工事
	3. その他事業 PC軌道マクラギ、PC矢板、PC梁・柱などの製造、販売

## 役員

代表取締役会長	菅野 昇 孝	取締役	千田 善 晴	上席執行役員	油 田 康 生
代表取締役社長執行役員社長	堤 忠 彦	取締役	松 藤 悟	上席執行役員	西 山 吉 秀
取締役執行役員副社長	田 中 恭 哉	取締役	橋 本 吉 倫	上席執行役員	泉 隆 士
取締役専務執行役員	梅 林 洋 彦	取締役	新 関 輝 夫	上席執行役員	古 賀 順 一
取締役常務執行役員	内 野 英 宏	常勤監査役	青 柳 孝 雄	上席執行役員	田 中 政 章
		常勤監査役	小 野 丈 夫	上席執行役員	上 田 修
		監査役	関 照 夫	上席執行役員	小 宮 久 文
				執行役員	辻 裕 治
				執行役員	八 木 洋 介
				執行役員	左 東 有 次

(注) 1. 取締役 千田善晴、松藤悟、橋本吉倫、新関輝夫の4氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 小野丈夫、関照夫の両氏は、社外監査役であります。  
3. 当社は、取締役 松藤悟、新関輝夫の両氏を東京証券取引所、福岡証券取引所の定めに基づき独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。

## 主要事業所

本店	福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル 〒810-0022 TEL092(721)3471(代)
	東北機材センター、関西機材センター、 九州機材センター
	いわき研究所
支店	東北支店、関東支店、名古屋支店、 関西支店、広島支店、九州支店
工場	東北工場、いわき工場、関東工場、 滋賀工場、三重工場、九州小竹工場
営業所	全国16カ所

# 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 証券会員制法人福岡証券取引所
公告方法	当社のホームページに掲載(電子公告)し、止むを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞にて公告する。 ( <a href="https://www.fujips.co.jp/ir/notice/">https://www.fujips.co.jp/ir/notice/</a> )
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

## (ご注意とお願い)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- ①単元未満株式(100株未満)及び②特別口座(三井住友信託銀行)

で管理されている株式は市場で売却することができません。株主様の利便性を図るため次の事項をお勧めいたします。

- ①単元未満株式につきましては、買取・買増制度をご利用ください。
- ②特別口座(三井住友信託銀行)で管理されている株式につきましては、証券会社等で管理される口座管理機関への変更をお勧めいたします。
- ④単元未満株式の買取・買増につきましては、当社は手数料を無料としておりますので、株主様におかれましては、ご利用をお願い申し上げます。
- ⑤ご不明な点がありましたら、上記株主名簿管理人または当社総務部(092-721-3471)にお問い合わせください。

表紙・写真

(静岡県賀茂郡河津町)

令和2年度河津下田道路Bランプ橋PC上部工事



伊豆縦貫自動車道の一部を構成する河津下田道路のうち、河津IC付近に位置するBランプ橋の一部(PC3径間連続ラーメン箱桁橋)を施工しました。伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市から下田市に至る延長約60kmの自動車専用道路で、伊豆地方のアクセスの向上と安心して生活できる環境の実現などが期待されます。

人にあたたかい空間づくりをめざして



株式会社富士ピー・エス

URL <https://www.fujips.co.jp/>

UD FONT

